

さくら通信



医療法人社団さくら会

森田病院

介護老人保健施設

さくら園

No.23

令和5年10月発行

新しくなったMRI 職員が体験しました！



検査の感想は？

外来 橋浦師長

技師の詳しい説明もあり、安心して検査に臨めました。始めは大きな音と振動がありましたが、しばらくして規則的な音に変わり、心地よく眠ってしまいそうでした。検査時間も以前のMRIより短く、閉所恐怖症の私でも、全く問題なかったです。

MRI検査を希望される方は、受付までお問い合わせください！

MRI検査は強い磁場と電波を利用して、身体の色々な方向の断面や血管を撮影する事が出来ます。放射線被ばくの心配もありません。撮影時間は部位にもよりますが、30分程度で終了し、様々な疾患を高い精度で診断できます。

インフルエンザワクチンについてのお知らせ

新型コロナウイルス感染症が再び増加傾向の中、今年はインフルエンザの大流行も懸念されています。皆様には、早めの接種をお勧めします。

R5年10月16日（月）から
接種可能です。

市から予診票や助成券が届いた方は
忘れずにお持ちください。



第9回 ふれあい講座

9月27日、森田院長による「高齢者の3大骨折」の講座が行われました！

次回は12月に紺谷先生の講座を予定しています！
どうぞ楽しみに！！

ふれあい講座の様子を動画でご覧いただけます！





さくらちゃんの 教えてドクター!

呼吸器内科 森田弘子先生に聞きました!

睡眠時無呼吸症候群について



Q どのような病気ですか?

A 眠っている間に呼吸が止まる病気です。

Q どんな症状が 現れますか?

A 睡眠中に呼吸停止が繰り返されると、体内の酸素が減るため、脳や身体に大きな負担がかかります。その結果、強い眠気や倦怠感、集中力の低下などが引き起こされます。

Q どんな症状がある場合に、病院を受診すべきですか?

A 大多数の主症状は「いびき」です。しばらく止まった後にガガツという音と共に再開する、朝までずっと続く、仰向けに寝ると大きくなるようないびきを指摘された方は、呼吸器内科や循環器内科、耳鼻科などを受診しましょう。

Q 検査、診断、治療の流れを教えてください!

A まず自宅で簡易式検査装置を一晩つけて、簡易検査を行います。精密検査が必要な場合は、入院もしくは自宅での終夜睡眠ポリグラフィで検査を行います。

軽症の場合、生活指導やマウスピースにて様子を見ますが、中等症～重症の場合は、持続陽圧呼吸療法を行います。

Q 日常生活にどのような影響が出ますか?

A 交通事故を起こす確率は、一般ドライバーの2.5倍といわれています。高血圧・糖尿病・心血管や脳血管疾患などのリスクが高くなります。



森田弘子先生

睡眠時無呼吸症候群について、更に詳しく知りたい方は、森田病院ホームページをご覧ください!



ナースセンターだより

いつも患者様のそばに!

看護師は電子カルテカートを利用し、病室で記録をしています。患者様のそばにいる事で、異常に素早く気付いたり、ご要望に直ちに対応できる等、患者様の安心感にも繋がっています。



小松市特定健診は 10/14 までです!

生活習慣病を早期に発見し、重症化を予防するため、年に1回健康診断を受け、健康管理を行いましょ。予約は不要ですのでお気軽にお越しください!



医療法人社団さくら会 森田病院 小松市園町ホ99-1
TEL 0761-21-1555 FAX 0761-22-8734

介護保険施設 さくら園 小松市園町ホ35
TEL 0761-21-7261 FAX 0761-21-7262



森田病院HP



さくら園
Instagram